

院内がん登録の個人情報の取り扱いについて

院内がん登録とは、病院でがんの診断や治療を受けた患者さんのがん情報を、診療科を問わずに病院全体で集め、その病院のがん診療がどのように行われているかを明らかにする調査です。この調査を複数の病院が同じ方法で行うことで、その情報を比べることができ、病院ごとの特徴や問題点が明らかになるものと期待されています。病院にかかったすべてのがん患者さんという幅広い対象で調査を行うので、病院のがん診療の特徴がよく分かります。

当院では「がん診療連携拠点病院」として2007年より院内がん登録を実施し、がん診療の向上を目指し、患者さん・ご家族への支援や予後調査にも活用し役立てております。ただし、予後調査については全ての情報を把握・確認できるわけでないため、院内において把握できなかった場合は、独立行政法人国立がんセンターもしくはこれに準ずる機関に予後調査を依頼する場合があります。これについては依頼した機関より各市町村を通じ住民票照会等が行われます。当院では個人情報保護法に基づき、院内がん登録によって得られた患者情報は適正に管理しておりますが、予後調査を依頼する際には、その情報を提供する必要があります。情報提供にご同意いただけない場合は、その旨を医事企画課及び院内がん登録担当者へお申し出ください。お申し出のない場合は、ご同意いただいたものとして取り扱わせていただきますのでご了承ください。

以上につきまして、主旨をご理解のうえご協力いただきますようお願い申し上げます。

病院長